

新春に飾る 松竹梅を 作るう

松、竹、梅を使って新春にふさわしい和風の寄せ植えを作りましょう。
盆栽用の素材を使えば、箱庭のような小世界が広がります。
初心者の方でも手軽に楽しめる寄せ植えを紹介します。

■材料

- ・長方角鉢（プラスチック）10号
- ・軽石（中粒）3L
- ・赤玉土（小粒）中袋
- ・腐葉土 2L
- ・化粧砂（寒水砂） 1kg
- ・鉢底ネット
- ・アルミ線（茶色）
- ・飾り用石
- ・鶴、亀などのピックや置物
- ・寒梅
- ・松・ポット苗
- ・チゴ笹苗
- ・ナンテン苗
- ・フキタンポポ苗
- ・寒菊苗
- ・コケ（パック）

■植え込み

1



材料は

- ・松（黒松、五葉松など）
- ・笹（チゴザサ、コグマザサなど）
- ・梅（寒梅、色はお好みで白、桃）
- ・南天、花苗
（カンギク、フキタンポポなど）

用土は

赤玉土・小粒、腐葉土、化成肥料（少量）を混ぜて使用します。
飾り用に化粧砂（寒水石）も用意します。



2



鉢の底にネットを敷きます。
針金を長めに用意します。
鉢の底（外側）から針金を差込み、ネットを通して、鉢の両脇から出します。
鉢底に軽石を適量敷きます。



用土を適量（鉢の3分の1程度）入れます。

3



実際にそれぞれ植物を置いてみて、配置を決めます。

植物の向きを決めて、苗木を針金で固定します。
株元にぐるっと巻きつけましょう。



針金は最後に用土で隠すので、できるだけ下の方に巻きつけます。

4



残りの植物を向きを決めながら配置し、用土を入れていきます。
植物がぐらつかないように、軽く抑えながら土を入れていきます。



鉢全体に土を入れて植え込みは完成。
ちょっとした小山も、雰囲気が出ます。

土がくずれないように用土を湿らせます。

■飾り付け

1



苔を配置します。
好きな位置に好きなだけ苔を置いていきます。

※暖かい部屋で作業する場合は、特に苔は乾きやすくなりますので、霧吹きなどをして乾かないように注意します。

2



完成。
霧吹きなどで湿らせて、あまり暖房のきいた部屋よりも、やや涼しいところ（玄関など）で管理します。

■アレンジすれば



化粧砂の代わりに竹炭の細かい破片を入れるなどして、自分流にアレンジしてみましょう。

